OKAYA ECHO

岡谷エコーロータリークラブ RI2600 地区諏訪グループ

2024-2025年度 会長 井口光世　幹事 小島善之

永遠のテーマ 地球のために何かをしたい

ROTARY CLUB OF OKAYA ECHO WEEKLY

vol. 1459　2025.4.6

クラブ協議会 『地区研修・協議会報告』　担当：次年度役員・委員長

◆会長挨拶

４月のロータリー月間は「環境」となります。ロータリーでは、７つの分野に重点をおき、ロータリー財団のグローバル補助金などを活用して効果的で持続可能性の高いプロジェクトを実施することとしています。その７つの分野は、①平和構築と紛争予防、②疾病予防と治療、③水と衛生、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率向上、⑥地域社会の経済発展、⑦環境の保護、となっています。

今月のテーマ「環境」は2021年に新た重点なテーマに加わり、グローバル補助金を活用しての取組みが可能となりました。我がクラブはクラブテーマを「地球のために何かをしたい」とし、様々な環境保護・保全に取組んで来ました。現在は八ヶ岳のコマクサ保護活動に対して支援金を贈っており、６月には支援金贈呈を根石岳山荘で行う予定としていますので、ご参加を募りたいと思います。

３月28日ミャンマーで震度6強の地震が発生し、現時点で3,000人以上の方がお亡くなりになる被害が出ています。軍事政権下でもあることから、被害状況の把握や救援活動の遅延などが課題となっているようです。また、日本では南海トラフ地震の被害想定が、およそ10年ぶりに見直しされました。死者数は建物の耐震化や迅速な避難に向けての取組みが進み、死者数の予想は若干減り29万８千人、初めて推計された避難後の「災害関連死者数」が東日本大震災の13倍にあたる52,000人と推計されています。では地震に備え何を備えるかですが、やらなければならないと思っていてもなかなか手がつかないのではないでしょうか。まずは自分自身と家族を守る準備からしてみたらどうでしょうか。水、非常食、トイレットペーパーやティッシュ、携帯トイレなど、最低3日分を目安にリュックなどにまとめること、家具の固定、そして携帯電話の充電器を用意し、「家族との連絡手段」や「避難場所の確認」を事前に行っておくことをまずお勧めしたいと思います。災害は忘れたころにやって来る、聞きなれた言葉ですが現実味を増しています。一度確認してみては如何でしょうか。

◆4月誕生日祝い

井口光世・長田香・高木秀典・原田健太郎 各会員

◆4月結婚記念日祝い

今井孝寿・丸茂仁志・増澤敏一・小島善之・野口行敏 各会員

◆幹事報告

・本日例会終了後 理事会開催
・岡谷市マイコンカーラリー協賛のお礼（回覧）
・インターアクト報告書（回覧）
・大船渡大規模山林火災に対する義援金について
　※前回例会にて会員より32000円+災害基金より18000円　合計50000円地区へ送金

◆次年度 幹事報告
・明日4月14日（月）11時15分～　第35期 第2回理事会開催

◆委員会・同好会報告

《国際奉仕委員会》
・書き損じ葉書回収　次回例会にて締切

◆クラブ協議会

◆『地区研修・協議会報告』
４月6日（日）オンライン開催　9名参加

【会長幹事部会】 宮坂好史会員

昨日のRI2600地区次年度地区研修・協議会がオンラインにて開催されました。次期役員として 私、宮澤幹事、そして次期各委員長の全8名で各部会のプログラムに参加いたしました。

次年度RI会長はマリオ・セザール・マルティネス・デ・カマルゴ氏、ブラジルのサントアンドレロータリークラブ所属の方です。RIのテーマとロゴが現年度をもって廃止されたとのことですが、次年度はマリオ会長のメッセージということで「unite for good“よいことのために手を取り合おう”と呼びかけています。（テーマと余り変わらない気がするが？）そしてロータリーの最大の財産は歴史でもプロジェクトでも、世界的広がりでもない。それは会員であるとして、その成長のための3つの柱として確信・継続性・パートナーシップを挙げました。

2600地区次期ガバナーは小林磨史氏です。松本南ロータリークラブ所属、駅前のホテルニューステ―ションの会長さんです。“つなごう未来へ　信濃の国の物語”山河に隔てられた信州には、地域独特の歴史や文化が育ちました。私たちは信濃の国々で磨き上げた物語を私たちの奉仕の心と共に未来へとつなぎます。

1.位心地の良い元気なクラブをつくろう
2.新しい友人たちを温かく迎えよう
3.百の言葉より一つの行動を起こそう

Rotary
2024-2025年度 RIテーマ
ロータリーのマジック

ロータリーのマジック

■ 岡谷エコーロータリークラブ事務局
〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町3-2-45（マリオ内）
TEL／FAX 0266-26-7600　E-mail:ri2600@okaya-echo.jp
http://www.okayaecho-rotary.club

次期ガバナーが前に言われていた防災への取り組みについては、地区大会等で考えるとの事です。

【職業奉仕部会】木村和彦会員
◎委員会の目的・目標
①ロータリーの原点である職業奉仕に関する理解を広げていくことに努める
②クラブ内に於いて、会員の職業倫理や知識などを高める活動を展開していく
③自分自身に対して、職業奉仕プログラムとなる「四つのテスト」を問いかけ、自身の職業活動に奉仕の理想を適用させる手法を模索し、実行していく。
友愛と寛容に精神で色々な違う職種の人達との質の高い異業種交流によって、自己検索の修業の場として己の人間力を高め、自身の職業を通じて人のため、地域のため、世のために貢献する

【社会奉仕部会】向山一弘会員
◎委員会の目的・目標
昨年度より地区内の各クラブでの社会奉仕活動の共有をテーマに情報収集を行いデータにまとめてまいりました。当初、共有するのに各クラブに共有情報を送って活用してもらうように考えておりましたが、共有方法をデジタル化推進委員会と 一緒に地区のホームページに掲載していくことにより、各クラブ単位はもとより、ロータリアン個人への情報提供を進めてまいりたいと考えております。その情報を活用し、各クラブの社会奉仕活動に役立てるとともに、フィードバック機能も付加し、各クラブがその年に行った社会奉仕活動の内容をアップしてもらい、感想も含めて書き込んでもらうようにしていければ、より充実した社会奉仕活 動を行っていけると思っております。

【会員増強部会】木下敏彦会員
◎会員増強について
クラブ内純増2名あるいは衛星クラブ新設(年度内3クラブ)を達成するための行動計画
A 会員基盤の強化 (会員増強は会員のスキル、モチベー ションアップ)
B スキル・モチベーションのアップ
C 居心地の良いクラブ作り
D シニア会員への配慮と役割
E 女性会員の獲得
F サテライトクラブ(衛星クラブ)創設のための準備と情報提供

【青少年奉仕部会】下山晃会員
◎委員会の目的・目標
前年度からの下記事項の継続となります。青少年奉仕委員会は、IAC RYLA YEP(青少年交換プログラム)の、3つの事業をとおして、世界平和をはじめとする RI の目的に資する人材の育成を行います。また、これらの事業を通して、青少年に対する啓発を行い、ロータリーファミリーの裾野の拡大を図ります。

【米山記念奨学部会】小野繁男会員
◎委員会の目的・目標
ロータリー米山記念奨学会は、将来に母国と日本の懸け橋となって、国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。そして、その特長は、経済的な支援だけでなく、世話クラブとカウンセラーによる心の通った支援を大切にしているところにあります。ですから、私たち米山奨学委員会は、ロータリアンと奨学生が接する機会をできるだけ多く設け、双方に対して奨学制度への理解と交流の深化をもたらすことを目指します。
ロータリアンの皆様には、奨学生とのコミュニケーションを通して、彼らの成長を見守り、育てていって頂きたいと思います。また奨学生の方々には、例会やイベントへの出席を通して、日本の良さを学んで頂きたいと思います。

【国際奉仕部会】山田昌義会員
◎委員会の目的・目標
・当地区における国際奉仕活動の情報提供及び実際の奉　仕活動における実務支援を行い、2600 地区全体の国際奉仕活動の活性化を図る。
・各クラブの国際奉仕事業について情報共有を行い、他の地区委員会との連携協力を行うことで、積極的な国際奉仕活動が進められるようサポートを行う。
・国際法活動を具現化できるよう、各クラブの支援、海外との連携協力を含めた活動を行う。

【ロータリー財団部会】
◎委員会の目的・目標
目的:地区ロータリークラブが地域社会での奉仕活動をより充実、活性化する事業を行うため、ロータリー財団、2600 地区補助金規定基づき補助金支援を公平公正に行い、また、その財源となる財団寄付の推進を促す。
目標:地区補助金のルールを委員が理解し、各クラブに寄添い校正公平な審査作業を行い、財団申請を期日までに滞りなく行う。セミナーを通じ、地区補助金の理解を促し、各クラブの地区補助金事業の活用を促す。

【公共イメージ向上部会】髙木秀典会員
◎委員会の目的・目標
地区内におけるロータリークラブの社会奉仕、職業奉仕活動を広く社会に広報することで活動への理解を促すとともに、活動を後押しし、ロータリー活動に対する公共イメージ向上を図る。

【デジタル化推進部会】宮澤弘樹会員
◎委員会の目的・目標
RI2600 地区のロータリークラブ・地区事務所の DX 化を推進し、クラブ運営の効率化・合理化を行うとともにロータリー活動の質を向上させる。
ロータリー活動の広報や会員増強につながるコンテンツを作成し、各委員会と連携を取りながら活動の支援を行う。

ラッキーナンバー・ニコニコＢＯＸ・出席報告

■ラッキー NO.72　木村和彦会員
■ニコニコＢＯＸ　50,000円
■出席報告
会員数 50名　出席 33名　欠席 17名
出席率 67.31％　前々回訂正 79.6％

ニコニコするメッセージをお寄せ下さい

今週のプログラム　4月14日(月) PM0:30
マリオ／卓話　職業分類・会員選考

次週のプログラム　5月11日(日) PM4:30
レイクフッド／諏訪湖湖上家族例会